

以下の３点について周知するものです。

- ①学校等において教育データの利活用を進めていく際に留意すべきポイント等をまとめた「教育データの利活用に係る留意事項（第４版）」の公表
- ②個人情報保護やセキュリティ、データ連携・接続を含む調達における留意事項に関する説明会の開催
- ③教育データ利活用及び校務 DX に関するイベントの開催

事 務 連 絡  
令和 8 年 4 月 2 4 日

各 都 道 府 県 教 育 委 員 会 担 当 課  
各 指 定 都 市 教 育 委 員 会 担 当 課  
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 部 課  
附属学校を置く各国公立大学法人担当課  
小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する  
構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を受けた  
各 地 方 公 共 団 体 学 校 設 置 会 社 担 当 課

御中

文部科学省初等中等教育局  
参事官（デジタル学習基盤担当）付教育 DX 推進室

教育データの利活用に係る留意事項（第４版）の公表並びに教育現場におけるセキュリティ及びデータ利活用に係る留意点に関する説明会等の開催について（事務連絡）

文部科学省では、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実など、教育の質を向上させるために、教育データの効果的な利活用を推進しているところです。

この度、学校等において教育データの利活用を進めていく際に主として個人情報保護の観点から留意すべきポイントや Q&A 等をまとめた「教育データの利活用に係る留意事項」（以下、「留意事項」という。）を改訂し「教育データの利活用に係る留意事項（第４版）」として取りまとめるとともに、内容をわかりやすくまとめた資料を作成し公表しました。

また、５月に教育データ利活用を進めるにあたり留意していただきたい個人情報保護やセキュリティの観点、データ連携・接続を含む調達における留意事項について説明会を開催します。

さらに、７月には、教育委員会における教育データ利活用及び校務 DX に関す

る取組に生かしていただけるよう、これらに関する考え方・事例等を文部科学省及び教育委員会の皆様で共有・意見交換するイベントを開催します。

つきましては、下記の事項について御確認いただくとともに、都道府県担当部局におかれては所管の学校及び域内の市区町村教育委員会に対して、指定都市教育委員会におかれては所管の学校に対して、市区町村教育委員会におかれては所管の学校に対して、各都道府県私立学校主管部課におかれては所轄の学校及び学校法人に対して、附属学校を置く各国公立大学法人担当課におかれては附属の学校に対して、小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体学校設置会社担当課におかれては認可した学校設置会社及び学校に対して、周知を図ってくださいますようお願いいたします。

なお、学校への周知を行う際には、負担軽減を図る視点から、研修や会議等の機会を活用して周知したり、他の通知又は事務連絡と一括で送付をしたりしていただくなど学校への配慮をお願いできますと幸いです。

## 記

### 1. 「教育データの利活用に係る留意事項（第4版）」について

各地方公共団体においても教育データの利活用が進みつつありますが、その際には、個人情報の保護に関する法律（平成十五年法律第五十七号。以下「個人情報保護法」という。）等の関係法令を遵守し、個人情報の適正な取扱いやプライバシーの保護を大前提としながら、「教育データの利活用」と「安全・安心」の両立が実現されることが重要です。

この度、留意事項を改訂し、私立・国立学校が留意すべきポイントをまとめた「私立学校編」及び「国立学校編」の追加、児童生徒の個人情報を取り扱う上での留意点を具体的な事例に則した形で示した「事例編」への事例追加等を行ったうえで、留意事項（第4版）として公表を行いました。

併せて、留意事項（第4版）のうち、主要なポイントをわかりやすくまとめた「教育データの利活用に係る留意事項（パンフレット）」を作成したほか、これまでに周知しておりました「教育データの利活用に係る留意事項のポイント（リーフレット）」及び「教育委員会・学校向けの研修動画等」についても内容を更新しております。

各教育委員会におかれては、本留意事項の内容を確認の上、関係資料等を適宜御活用いただき、組織内並びに所管の学校及び域内の教育委員会において、個人情報の適正な取扱い等を徹底していただくようお願いいたします。

(第4版への更新にあたっての主な変更箇所)

○ 国立・私立学校が留意すべきポイントをまとめた「国立学校編」及び「私立学校編」の追加

国立・公立・私立の別により、個人情報保護法の対象規定が一部異なるところ、これまでの留意事項は行政機関である公立学校を対象としており、国立・私立学校については参考としていましたが、第4版では、国立・私立学校においても参照し易くなるよう「国立学校編」及び「私立学校編」を作成しました。なお、「国立学校編」及び「私立学校編」の作成に伴い、これまでの留意事項は「公立学校編」としています。

○ 公立学校編「事例編」に、メタバースプラットフォームの利用に関する事例を追加

ある教育委員会や学校においてツールを導入したシナリオに沿って、個人情報の適正な取扱い等の観点から行った主な対応を紹介しています。今回の改訂では、「不登校支援のために、学習や教師・仲間等との交流を可能とするメタバースプラットフォームの利用（事例9）」を追加しました。

○ 「教育データの利活用に係る留意事項（パンフレット）」を追加

教育データの利活用にあたり教育委員会や学校の職員が気を付けるべきポイントについて、要点に絞って説明していますので、教育委員会内及び学校への周知に御活用ください。なお、パンフレットは行政機関である公立学校を対象に作成していますが、教育データを利活用いただくにあたって、個人情報の適正な取扱い等が重要であること、安全・安心に教育データ利活用を進めていただく必要があること、といった基本的な考え方は学校設置者に関わらず同じであり、参考となりますので、国立・私立学校においても参照ください。

(資料)

- ・ 教育データの利活用に係る留意事項（第4版）
- ・ 教育データの利活用に係る留意事項（パンフレット）
- ・ 教育データの利活用に係る留意事項のポイント（リーフレット）

(URL) [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/other/data\\_00007.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/other/data_00007.htm)

- ・ 教育委員会・学校向けの研修動画等

(URL) <https://mext.box.com/s/ertzzhxbodwdccje72arrksdwxt437d4>

## 2. 教育現場におけるセキュリティ及びデータ利活用に係る留意点に関する説明会について

個人情報保護やセキュリティの観点、データ連携・接続を含む調達における留意事項について、主として教育委員会向けに解説するための説明会を開催いたしますので、ご参加をお願いいたします。

### 【教育現場におけるセキュリティ及びデータ利活用に係る留意点に関する説明会】

日時：令和8年5月21日（木）14：00～16：00（オンライン開催）

内容：・「教育データの利活用に係る留意事項（第4版）」についての説明  
・「初等中等教育におけるシステム間連携のための相互運用標準モデル v6.00」についての説明  
・「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」についての説明

対象：都道府県教育委員会及び市区町村教育委員会の担当者を主たる参加者として想定

参加方法：YouTube によるライブ視聴とします。以下の URL よりアクセスください。

YouTube URL <https://youtube.com/live/NXiYG0222DM>

当日資料：説明会までに以下の URL に格納します。また、説明会当日は画面投影もいたします。

資料格納先

<https://mext.box.com/s/ykrxvh9xsd009o3om9mbmi6lfvkneobw>

（参考資料）

- ・ 令和8年4月9日付け事務連絡「「教育データ利活用のステップ（β版）2.0」及び「初等中等教育におけるシステム間連携のための相互運用標準モデル v6.00」の公表について」

## 3. 「教育データ利活用に向けた地方自治体コミュニティ」及び「次世代校務 DX サミット」の開催について

自治体における教育データ利活用の推進のため、教育データ利活用の最近の動向や課題等について情報交換を行うイベントである「教育データ利活用に向けた地方自治体コミュニティ」を実施いたします。参加対象は、主として都道府県及び市区町村教育委員会担当者を対象にしますが、国公立学校の教職員も参加可能です。

また、都道府県域内一体となり関連システムの共同調達・共同利用を主導する

都道府県教育委員会を主たる参加者と想定し、次世代校務 DX に関する情報提供及び先進事例の共有等を行うイベントである「次世代校務 DX サミット」を開催いたします。

校務系情報と学習系情報をシームレスに取り扱うようなデータ利活用を実現するためには、ネットワークを統合するなどの次世代校務 DX 環境の整備が必要不可欠であると考えています。そこで、今年度はその親和性等を鑑み、「教育データ利活用に向けた地方自治体コミュニティ」と「次世代校務 DX サミット」を同日に開催します。ご関心のある方は、ぜひ両イベントにご参加いただきますようお願いいたします。

なお、「教育データ利活用に向けた地方自治体コミュニティ」及び「次世代校務 DX サミット」について、これまでオンラインで実施していましたが、今年度は担当者の方々の意見交換やネットワーキングの観点から対面での開催を予定しております。

#### 【教育データ利活用に向けた地方自治体コミュニティ】

日時：令和8年7月24日（金）10：00～13：00

場所：文部科学省又は周辺の会場（対面開催 ※前半のみオンライン参加も可）

対象：都道府県教育委員会教育データ利活用担当者、市区町村教育委員会教育データ利活用担当者、国公立学校の教職員

概要：教育データ利活用の全体像・ポイントや好事例等を紹介の上、自らの自治体の教育データ利活用について考えるワークショップ・参加者同士の交流会を実施（前半の教育データ利活用の全体像・ポイントや、好事例等の紹介については、オンライン参加も可 / 後半のワークショップと交流会は対面のみ）

詳細：令和8年6月下旬～7月上旬に連絡予定

#### 【委託事業者連絡先】

合同会社デロイトトーマツ 齊藤、大木、井澤、小野寺

電話番号：080-9823-2635、080-4129-8013

メールアドレス：[education.advisory.pj2@tohatsu.co.jp](mailto:education.advisory.pj2@tohatsu.co.jp)

#### 【次世代校務 DX サミット】

日時：令和8年7月24日（金）14：00～17：00

場所：文部科学省又は周辺の会場（対面開催）

対象：都道府県域内一体となり関連システムの共同調達・共同利用を主導する都道府県教育委員会担当者を主たる参加者として想定

概要：都道府県域での共同調達・共同利用を実施することで、県費負担教職員の人事異動の際に生じる負担が軽減されるなど働き方改革にも資する「次

世代校務 DX 環境」の概要・メリットを紹介。加えて、自治体の事例の共有や参加者同士の交流会を通じて、次世代校務 DX 環境の整備に関するノウハウや技術的知見を共有する交流会を実施。

詳細：令和 8 年 6 月下旬～7 月上旬に連絡予定

**【委託事業者連絡先】**

株式会社 NTT DX パートナー

担当：校務 DX 等加速化事業 事業Ⅱ 事務局

メールアドレス：[mext-koumudx@nttdxpn.co.jp](mailto:mext-koumudx@nttdxpn.co.jp)

参加登録：<https://forms.cloud.microsoft/e/YDMNGkqPjf>

申込期限：6 月 1 5 日（月） 1 7 : 0 0 〆

その他：

- ・参加を希望する場合は必ず締め切りまでに参加登録をお願いします。
- ・詳細については登録されたご担当者の連絡先にのみご連絡します。
- ・各イベントに関する情報は委託事業者より連絡します。また、本件に関するお問い合わせは、各委託事業者の連絡先までお願いします。

**【本件担当】**

文部科学省初等中等教育局参事官（デジタル学習基盤担当）付教育DX推進室

電話：0 3 - 6 7 3 4 - 3 6 1 9

メールアドレス：[kyoikudx@mext.go.jp](mailto:kyoikudx@mext.go.jp)